

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 14 号)

平成29年2月15日発行

兵庫のり研究所

ユーカンピアは前回 (2/7) 調査同様、依然として多く確認されます。窒素は、地先の一部調査地点を除き全域で概ね $1 \mu\text{g at/L}$ 前後の低い値でした。大阪湾では小型珪藻が減少しているもののユーカンピアが多く見られており、窒素は $1 \mu\text{g at/L}$ 前後の低い状況にあり、明石海峡周辺海域においても窒素は前回調査時より低下しています。

(水温) 漁場内平均 9.0°C 。(塩分) 平均 31.38psu (前回 31.23psu)。

(栄養塩、珪藻) 全域においてユーカンピアが確認されており、発生量に大きな増減はなく前回調査同様に依然として多い状況。この海域西寄りでは、全体的に群体のバラけたユーカンピアが見られる。低栄養塩状況にあるため、ユーカンピアが優占しておりそれ以外の珪藻は少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.7	9.0	8.7	9.9
窒素	2.2	2.1	2.5	2.7
リン	0.24	0.27	0.32	0.27

(2/7)

(2/12)

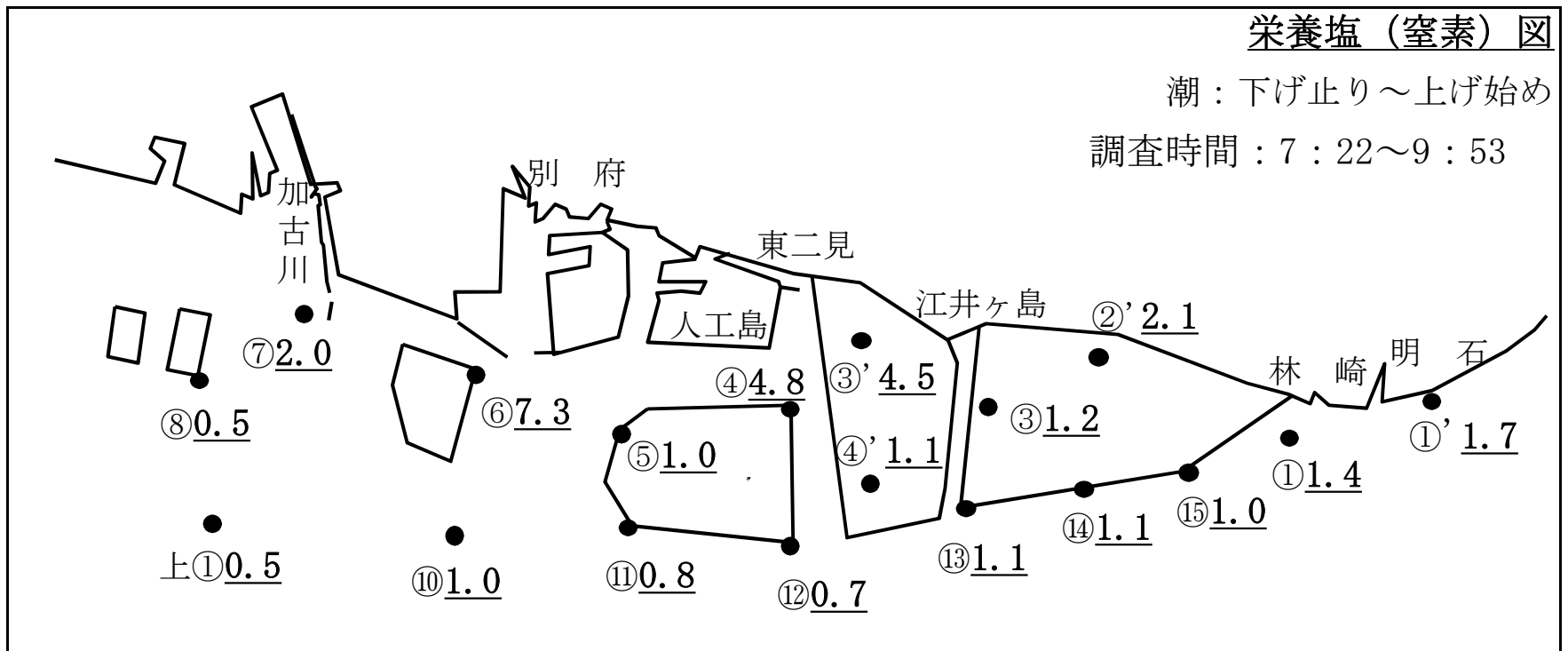
西播地先					
伊保地	水温	8.6°C	伊保沖	水温	8.9°C
	窒素	0.6		窒素	0.5
	リン	0.17		リン	0.21
白浜地	水温	9.0°C	白浜沖	水温	8.6°C
	窒素	0.6		窒素	0.8
	リン	0.24		リン	0.23

平成29年2月15日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：下げ止り～上げ始め

調査時間：7:22～9:53



水温図

